

《めざす子ども像》  
自分の思いが言える子  
相手の気持ちがわかる子  
いろいろなことに挑戦する子

11月の生活目標：きれいな地域にしよう

## 第26回東又祭り 開催

### 学習発表会 PART II

#### 5年生発表

#### みんなで考えよう「防災クイズ」

10月に実施した「防災キャンプ」での活動や学びを中心に発表をしました。学んだことをクイズにして下級生でも分かりやすく防災知識を伝えてくれました。特にエレベーターが止まった時には、全部のボタンを押すということを初めて知った方もいるかと思います。最後に一人が一つ「防災リュックに入れるもの」の発表は大変参考になりました。一人一人が「自分事」として取り組んでいました。(時々出てきたセリフ「ほいたらね」にほっこりしました)



#### 3年生発表

#### ノラネコぐんだん 3年生のひみつをさぐれ

「ビオトープ」と「コンテナ生姜」の体験と学びを発表しました。「ビオトープ」については、「池が汚れて生き物がいなくなる」危機感を伝えていました。「コンテナ生姜」はこれまでの世話の様子が分かりました。窪川地区では、生姜の栽培が盛んであることを地域の子ども達にも知ってもらいたいという思いからのJAが主体になって取り組んでいます。収穫した生姜がどんな料理になるか楽しみです。ノラネコ軍団、大活躍でした！



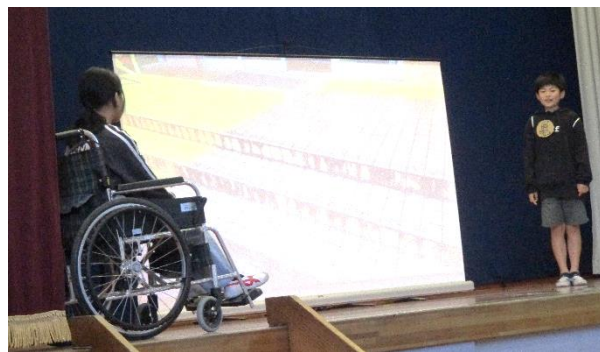
学校だよりや行事予定、保健だより等は、東又小学校ホームページでもご覧いただけます。



## 4年生発表

### 浦島太郎と福祉の玉手箱

「心も体も元気になる」ために伝説の亀じい会いに行くストーリーでした。その中には「車いすの人でも安心して暮らせるために」「道に迷っている外国人のために」「目が不自由な人のために」などこれまで福祉について学んだり体験したりしたことがたくさん詰まっていました。特に亀じいと言った「福祉とはなんじゃ？みんなの幸せを幸せに感じる心」というフレーズが印象的でした。子ども達もきっとこれまでの練習や本番を通してこの言葉の意味を理解しこれからの生活に生かしてくれることでしょう。



## 6年生「鳴子踊り」

台地祭りに参加した子ども達も一緒に踊りたくなるのではと考え、プログラムの最後にしました。予想通り！子ども達はノリノリで6年生と共に楽しみました。



## 保護者アンケート 協力をお願い

四万十町教育委員会として本年度より、就学前検査の実施時期を前倒し（年長児5月実施）をすることで、入学前の段階から学校に対して効果的な支援方法を伝達し、子ども達が環境の大きな変化に戸惑うことなく、安心して通学・学習へと移行できるよう進めています。

また、学校現場の「学力が向上しない」「落ち着かない」「学習環境が整わない」等様々な課題を専門家の協力を得て数値化・分析することでより具体的な支援策を検討して行く予定です。小学校では、「漢字の読み・書き、語彙、読解、算数（文章題）」のテストを実施します。

保護者の方には、明日持ち帰ります「**子どもが育つ環境調査**」へのご協力をお願いしたいです。

◇「親の子育ての思いを受け止める」アンケート・・・各家庭1枚

◇今どきの子どもの生活実態を知る」アンケート・・・児童1人につき1枚

大変お時間をいただくこととなりますが、ご協力をよろしくお願いします。 **〆切 12月4日（木）**

## 「しまんと落語会」 小学生は無料！

11月29日（土）窪川四万十会館 13:30 開場 14:00 開演

東又小学校卒業生である三遊亭萬都さんと東洋町出身の三遊亭歌彦さんの落語が楽しめます。たくさん笑ってきてください！（一般前売 2,000 円、学生前売 500 円）